

公表:令和5年3月1日

事業所名 アプリ児童デイサービス川崎諏訪2号館

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0	0	利用者7名に対してスタッフ7名	
	②	職員の配置数は適切であるか	10	0	0		人数は足りていると慢心せずに一人一人が意識を高く持つ
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	0	0	個別で対応車イスでも入れるトイレ有	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	0	0	消毒、換気は徹底している	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	0	0	ミーティングにて話し合っている	実際は出来ているが言葉の意味が曖昧で実感に乏しい
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	0	コミュニケーションは密に取っている	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	0	毎年のアンケート結果をふまえて検討会議をしている	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	0	1		外部評価をしてもらっている事を周知
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	キャリア別研修の実施	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10	0	0		誰でもアセスメントが取れるように定期的に振り返り
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	1		アセスメントツールの使い方の共有
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	0	0	定期的にガイドラインを振り返り確認する	

⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	0	0	ミーティングにて個別支援計画書の共有	
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0	0	各スタッフが積極的に意見を出せる環境を作る	児童発達管理責任者が中心になって立案
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	1		幅広く意見を求め、固定概念に捉われない
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	10	0	0	個別に対応マニュアル化しない	
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	社員のみと全体と二度朝礼を行う ※出社時間が違うため	
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1	0	終礼は行っていないが気が付いたことは意見交換をしている	その日得た情報を必ず次の日の朝礼で共有する
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	データでも保存紙とデータで残す	定期的に総括をして支援につなげる
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	0	定期的な面談出来るだけ対面で行う	
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	児童発達管理責任者が参加	場合により他のスタッフも参加しても考える
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	2		関係機関との連携は薄いので、必要に応じて関係性を築く
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	1	3		基本的に受け入れを行っていない
㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	1	5		基本的に受け入れを行っていない
㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	2		保護者を介しての情報共有が多い 必要な場合は保護者の許可をもらってから行う
㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	2	学校とのコミュニケーションは密に取っている	
㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	2	相互で情報交換はしている	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	0	5	積極的には行っていない	ニーズがなくプログラムとして行う予定はない
---	---	---	---	---	-------------	-----------------------

	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	0	7		スケジュール的な事をふまえ参加は難しい
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	送迎時や面談時に行っている	
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	0	2	相談があった時に適宜対応 面談時のも行っている	
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	0		契約時に細かな説明が必要
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	0	0	かならず同意を取っている 保護者の面談時ニーズを確認し製作	
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	面談時等に対応 その他の時でも適宜対応	相談しやすい環境を作る
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	9		会社方針により行う予定なし
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	速やかな対応を心がけている	
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	0	ブログや、定期的な配布物で発信	
	③8	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	1	0	定期的に注意喚起	自己判断はせず迷ったら会社に確認
	③9	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	個別で対応している	形骸化したマニュアルは作らない
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1	3	積極的ではないが買い物などで交流はある	地域の中で生活していくことは重要なのでどの様な関わりが良いのか検討していく
	非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	10	0	0	避難訓練実施時には実施記録の配布
④2		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	避難訓練は年4回(地震2回、火災2回)	
④3		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	10	0	0	てんかん発作時の対応は共有している	定期的に確認する必要がある

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	7	0	3	今まで該当者なし	定期的アレルギーの有無の確認が必要
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	ヒヤリハット報告書はスタッフ全員がめを通す事を徹底	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	虐待防止委員会の定期的な開催	定期的な啓発
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	10	0	0	対象者、方法の共有	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。